

# 通常の学級でのユニバーサルデザインの 学習環境づくり（2011年度・2012年度）

## ⑳の実践報告

大阪府和泉市立北松尾小学校

川崎育臣（特別支援コーディネーター）

### 1.はじめに

この実践報告は、大阪府和泉市立北松尾小学校の1・2年生の通常の学級でのユニバーサルデザインの学習環境をまとめたものである。

私は、特別支援学級担任を2年間した後、1年生の通常の学級担任をすることになり、落ち着いた教室環境のもとで学校生活をスタートできることが一番大切であると考えた。特に黒板のまわりには、何も掲示物は貼らず、壁と同じ色のカーテンを使い、低刺激な環境にすることで授業に集中できると感じている。

次年度は、2年生の通常の学級担任をすることになり、児童にとって必要なものを精選していった。

現在では、全ての学級で、黒板の周りをすっきりさせ、時間割のボードも用意し、学校全体でユニバーサルデザインの学習環境づくりを実践している。

### 2.目次

① 正面 ② 廊下側 ③ 時間割 ④ 連絡黒板

⑤ 箱（宿題・プリント・テスト）⑥ 時計 ⑦ 名札入れ ⑧ 机の線

⑨ 指示は絵と言葉で ⑩ 雨の日に使える引き出し ⑪ 掃除用具入れ ⑫ 生活科ファイル入れ

⑬ 水筒置き場 ⑭ 粘土・粘土板置き場 ⑮ ボール置き場 ⑯ ぞうきん ⑰ バケツ

⑱ タイムタイマー ⑲ 国語（漢字） ⑳ 国語（動作化）

### 3. ⑳の実践報告

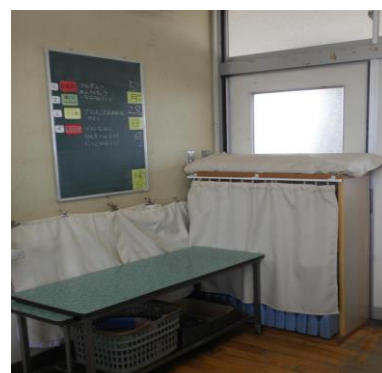
#### ①正面

教室の正面には、大きな黒板とその日の時間割が書いてある小さな黒板があるだけで、掲示物はなくすっきりしています。小さな黒板の下には、給食当番のエプロンをかけるところがありますが、給食の時間以外は、カーテンで隠しています。



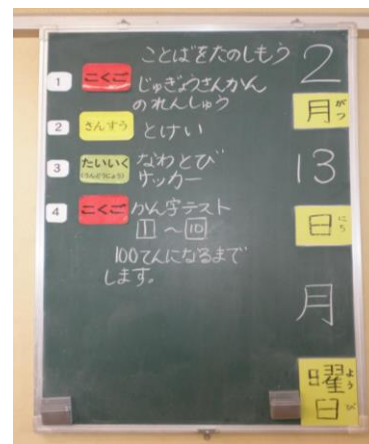
#### ②廊下側

廊下側の棚にも同じ生地のカートンをつけたり、棚の上のキーボードにもカバーを同じ生地のカートンを使うことで刺激が少なくなるようにしています。配膳台の色が緑色なので、下のカゴは、緑色で配膳台をふく雑巾やバケツなどを入れています。その横の緑の箱には、漢字練習の時に使う小さい黒板が入っています。



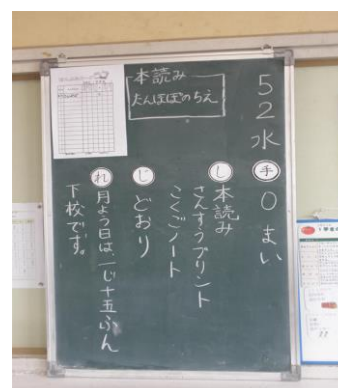
#### ③時間割

時間割表は、情報が多く、文字ばかりでわかりにくいことがあります。1日のスケジュールを黒板に掲示し、わかりやすく表示することが大切です。授業が終わったら教科名をはずして、次の時間に何をやる時間かわかるようにしています。



#### ④連絡黒板

教室の後ろの黒板は、その日の連絡帳を書く内容が書いてあり、翌日の朝に学校に来たときにも確認することができます。



## ⑤箱（宿題・プリント・テスト）

宿題、本読みカードや連絡帳などを入れる箱をコピー用紙が入っていた空き箱を使って布の色ガムテープを貼って作りました。箱の色を言うことで提出物が多いときも間違えることなく入れることができます。



## ⑥時計

時計は、1分刻みの表示のあるものを使っていました。算数で時計の学習が終わって、全員が分単位まで時計が読めるようになってから一般的な時計に交換しました。



## ⑦名札入れ

名札は、朝、学校に来たら着けて、帰りには、はずして帰ります。自分の番号のところに名札を入れたり出したりすることで早く自分の出席番号を覚えることができます。



## ⑧机の線

掃除の後などに机をそろえやすいように机の手前の2つに線を書いています。手前に書いてあるといすに座ったままでも机をそろえることができます。



## ⑨指示は絵と言葉で

指示をする際には、口頭で伝え、黒板に絵と言葉で書いたものをはっておきます。



## ⑩雨の日に使える引き出し

雨の日に教室で楽しく過ごすことができるように、「トランプ」や「塗り絵」などを用意しています。



## ⑪掃除用具入れ

掃除用具入れには、整理整頓された掃除用具の写真をはっておくことで片付けがしやすくなっています。



## ⑫生活科ファイル入れ

生活科ファイルは、4人ずつ入れることができるよう仕切りを使っています。仕切りに番号をはっておくことできちんと入れることができます。





### ⑬水筒置き場

水筒は、出席番号順に入れるようにしています。水筒からお茶がこぼれても大丈夫なようにカゴの下にトレーを置いています。



### ⑭粘土・粘土置き場

粘土置き場のカゴも水筒と同じように番号をつけているので、いつも同じ場所に片付けることができます。



### ⑮ボール置き場

ボール置き場も水筒置き場と同じようにトレーを下に置いています。同じカゴの中には、大縄も入れています。運動場の砂もトレーにたまるので教室の床が汚れずにすみます。



### ⑯ぞうきん

ぞうきんも干す場所がわかるように2つの写真をはっています。教室の「床」雑巾は、雑巾に「ゆか」と書いてあり、赤のマジックで2本の線が引いてあります。干す際の洗濯ばさみも赤色をしています。教室の「机」雑巾は、雑巾に「つくえ」と書いてあり、青のマジックで2本の線が引いてあります。干す際の洗濯ばさみの色も青色です。



### ⑰バケツ

バケツも置き場所がわかるように写真をはっています。3つのバケツを重ねた写真になっているので片付ける際も3つ重ねて整理整頓ができています。



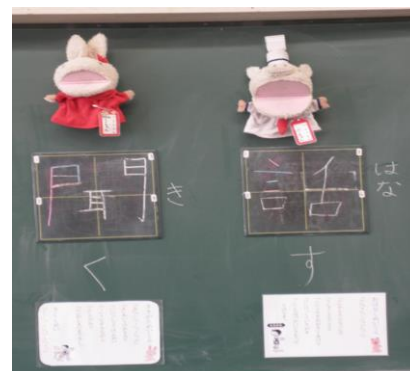
## ⑱ タイムタイマー

このタイムタイマーは、1年生と2年生の全ての教室にあります。後ろに強力なマグネットがついているので、スチール製の教卓の横や教師用の机の横にもつけることができます。使用しない時はカーテンの中に片付けています。



## ⑲ 国語（漢字）

新しい漢字の学習をする時は、小さな黒板を使います。漢字は、新しい漢字を習う時間までに子どもたちが順番に書きます。漢字ドリルと同じ色で4画目までは、チョークの色を変えて書きます。人形は、「話す」「聞く」の話しをする時に使っています。



## ⑳ 国語（動作化）

2年の国語の説明文の授業では、理解を深めるために人形や実物教材などを使って「動作化」を取り入れました。授業が終わった後も、授業で使った教材を廊下にあるガラスケースに入れて振返りが行えるようにしています。



## 4. おわりに

視覚的な支援も多くすることで、聴覚認知も効果的にされるようになってきていると思われる。今後も視覚支援を大切にしながら、聴く力を高めることができる支援の方法を考え実践するようになっていきたい。

## 5. 参考文献

- (1) 東京都日野市公立小中学校全教師・教育委員会 with 小貫悟 (2010) 『通常学級での特別支援教育のスタンダード』 東京書籍
- (2) 桂聖 (2011) 『国語授業のユニバーサルデザイン』 東洋館出版社